



## G7 広島サミットに向けた世界人口開発議員会議(GCPPD2023)

2023年4月25-26日

### 宣言文

4月25日～26日に日本で開催された「G7 広島サミットに向けた世界人口開発議員会議(GCPPD2023)」に際し、世界31カ国から参加した50名の国会議員は、新型コロナのパンデミック、武力紛争、政治的対立、環境危機などの諸問題が、グローバルヘルス、人間の安全保障、人間の尊厳、経済低迷に与えている影響を鑑み、以下のことを約束し、G7 およびG20 に対し呼びかけを行う。

1. 人間の安全保障の重要性、それが提唱する全ての人々の健康的な生活の確保の重要性を再確認する。資金メカニズムを含むグローバル・ヘルス・アーキテクチャーは、マルチレベル・マルチセクターの協力を促進する多層的システムを構築することによって、さらに強化可能である。
2. 「誰一人取り残さない」という人間の安全保障の実現のために、国際社会におけるヘルス・イノベーション、資金、テクノロジー、医薬品への公平なアクセスを促進し、保証する。
3. 環境変動及び地球温暖化の重大な影響があらゆる地域にとって人々の健康と人間の安全保障への脅威となることを認識し、特に地理的に脆弱な国々のニーズに対応する政策及び法律を促進する。
4. 「誰一人取り残さない」という公約に基づき、女性や少女、若者、高齢者、障がい者、移民、先住民、その他の特別な保護を必要とするグループなど、脆弱な立場に置かれた人々のニーズに焦点を当てたデータおよびエビデンスの収集、分析、普及の重要性を認識する。
5. 女性と女兒の積極的な政治・経済・教育への参加を支援し、女性と女兒の自由と個人の選択を保障する社会の構築、ジェンダーの平等と女性・女兒のエンパワーメント、効果的な参加とリーダーシップを強化する。
6. 各国政府に対し、あらゆる形態のジェンダーに基づく暴力と有害な慣行に対処する包括的な法律と政策を実施し、児童婚や強制結婚などの有害な慣行を根絶するよう求める。
7. 「性と生殖に関する健康と権利」及び包括的性教育への投資は、経済的にダイナミックな、平和で包摂的、持続可能な社会を構築するために重要である。
8. 若者に適切な仕事の機会の提供を含む若者への投資を行い、若者が持続可能な開発の原動力となれるようにする。

9. 活力ある健康的な高齢化への取り組みの重要性を再確認する。それはレジリエントな（強靱な）ユニバーサル・ヘルス・カバレッジ（UHC）を通じたヘルスケアサービスや長期ケアの改善、及び就業や社会活動への参加、身体的安全や収入の安定を促進することにより、生活の質全般を高めることである。
10. 高齢者の経済的自立への支援を優先し、高齢者のニーズに応える社会的・技術的イノベーションを促進し、アクセス可能で、安全かつ尊厳を保障した長期ケアのための様々な代替手段を開発する。
11. 国民移動勘定（NTA）など最新の流動人口を含む人口動向に基づくマクロレベルの計画や、将来同様の人口動向となる国々にとって有益となる教訓を共有する。
12. 法律・政策の制定、予算資源の配分、監督、監視を通じて、政治的意志を発揮する。
13. レジリエントな UHC のために適切な予算配分を確保する。これは、グローバル・ヘルスの枠組みを強化し、人間の安全保障の実現に向けた連帯のために不可欠である。
14. パンデミックにおける保健従事者が果たした並外れた業務に対し、安全、適切、公平かつジェンダー平等な職場の必要性を認識し、UHC の基盤としてジェンダー平等に配慮した強力な保健医療従事者に投資する。
15. ポストコロナ時代において、人口・開発問題に取り組む国会議員は、世界・地域ネットワークを通じて経験・情報を交換し、地域間協力を推進する。

付記：

「宣言文」は、2023年4月26日に本会議で採択された。しかし、イランは採択を留保した。